

ロシアと中国の天然ガス供給契約締結

2014年5月21日、ロシアと中国は長期の天然ガス供給契約に同意し、ロシアのガスプロム社と中国の石油天然気集団の間で契約の調印が行われた。

本契約をきっかけに、ロシアはウクライナ危機により緊張が高まった欧州向け天然ガス供給以外に新たな市場を確保し、東シベリアでの天然ガス田開発や中国向けガスパイプラインの敷設など大規模なインフラ事業を開始する。中国はエネルギー資源の新たな供給先を確保し、石炭などよりもクリーンなガス利用促進により環境対策を進めることが可能となる。

本契約以外にも経済分野での協力が同意され、今後のロシアと中国間の経済相互依存度が一層深まる見込みである。

1. 天然ガス供給契約の概要

ロシアから中国に天然ガスを供給する事業は2003年頃から検討されていたが、価格面で合意に至らず、契約締結は難航していた。今回、プーチン大統領が中国を訪問、習近平国家主席との両国首脳とのトップ会談により同意がなされた。

供給契約は、期間30年間、総額4,000億ドル(40兆8千億円:1ドル=102円)に及ぶ。計画では、年間380億立方メートルが中国に供給される予定であるが、これは現在ロシアからドイツに対する天然ガス供給量に匹敵する。

価格については、現在欧州に供給されているガス価格と同じ計算式を用いて算出される。¹ なお、ロシアはガス田からの採掘に対して税制優遇を適用する方針であり、中国側も輸入に対して関税優遇を行う予定である。

本契約に基づく天然ガスの供給は、コビクタとチャガンダの新ガス田から行われる。ここで採掘された天然ガスは、新設のパイプラインに

図1：中国・アジア太平洋地域向けガスパイプライン構想



■ガスプロム社のデータを基に CIPPS で作成

¹ 資料3：中国訪問後の記者会見 御参照

より輸送され、ブラゴペシチェンスクから中国側のパイプラインに送られる。

推定埋蔵量は3兆立方メートルで、50年間以上の供給可能性があると見込まれており、中国以外にもロシア国内に天然ガス供給を行う予定である。

新ガス田の開発やガスパイプラインの敷設は、総額750億ドル（7兆6,500億円：1ドル＝102円）に及ぶ巨大プロジェクトで、550億ドルをロシアが投資し、200億ドルを中国が負担する計画である。ロシアは、ガス生産以外にガス田に隣接してガス化学工業や、ヘリウム工場なども設立させ、周辺地域の産業振興や雇用創造も目指している。

ロシアはさらに、中国の西部に対して西シベリアの新ガス田から天然ガスを供給する「第2の契約」を計画しており、この新プロジェクトについての両国の交渉も開始されている。この「第2の契約」が締結されれば、中国がロシアにとって最大のガス購入国となる見込みである。

2. 本契約締結に関する両国のメリットについて

本契約の締結は、ロシア、中国の両国にとって大きなメリットが見込まれる。

(1) ロシア側のメリット

① 新たなエネルギー市場の確保

ウクライナ危機を契機に、欧州諸国では、石炭使用の増強や米国からのLPGの輸入の検討を始めるなど、ロシアに対するエネルギー依存度を下げようとする動きがある。新たなエネルギー市場確保の必要性が高まるこの時期に、中国との長期間の大口供給契約を締結できたことの意義は大きい。また、ロシアは今後の欧州諸国との天然ガス販売価格交渉において、優位に交渉を行うことも可能となった。

② パイプラインの連結による天然ガス供給体制の強化

本契約に伴って建造される新たなパイプラインと既存のパイプラインを接続することにより、西シベリアと、ヨーロッパロシア、東シベリア、極東のパイプラインが連結される。その結果、極東も含めたロシアの各地域間と、欧州、アジアの消費者を結びつけることが可能となり、ロシアの天然ガス供給体制が強化される。

③ 東シベリア・極東地域開発の推進

プーチン大統領は、2012年の大統領就任時の演説で、「中国の経済成長は、中国の風を我々の経済の帆に取り込むというビジネスの協力において、素晴らしい可能性を持っていると確信する。」と述べ、シベリアや極東の経済発展のために中国の潜在能力を導くことを明らかにしていた。本契約の調印により、長年の懸案となっていた東シベリア・極東地域の開発を、中国の資金も活用して実現することが可能となった。

(2) 中国側のメリット

① クリーンエネルギーの確保

中国の都市部における大気汚染は年々深刻となり、大きな社会問題になっている。石炭使用がその最大の原因とされており、ロシアから供給される天然ガスの使用に切り替えることが環境対策の一つとなる。

② エネルギー資源の確保

中国は、今後もエネルギー消費が増加すると考えられ、長期に亘る安定したエネルギー供給先の確保によりエネルギー不足を緩和できる。

3. 両国間の経済協力について

両国の首脳会談を機会に、本天然ガス供給契約以外に両国間の経済協力についても同意がなされた。

(1) 技術協力

貿易や経済の協力を発展させるために、両国は、より高度なエネルギー効率化や、環境保護、薬品や医療機器の製造、新たな通信技術の開発、原子力エネルギー、宇宙開発などの新機軸分野に注目している。今回、合計金額が約 200 億ドルにのぼる 40 の優先分野のプロジェクトがリストアップされた。この優先分野には、民間航空機産業や、重量ヘリコプター開発事業も含まれている。

(2) 金融面の協力

世界の主要通貨間の交換レートの変動から両国の経済を守るために、ルーブルや人民元による決済の増強についての検討が開始された。

(3) 貿易の強化

プーチン大統領は、中国を外国貿易の第一の相手先に位置付けたと述べた。2013 年の貿易額は約 900 億ドルであったが、2015 年にこれを 1,000 億ドルまで引き上げ、2020 年までに 2,000 億まで増強する予定である。

4. 所見

資源型経済から脱却し産業の近代化を図ろうとしてきたロシアであるが、低迷する欧州経済の影響を受け、2013 年から経済成長が鈍化してきた。

今回の中国との天然ガス供給契約の締結は、資源の新たなマーケットを確保するとともに、長年の課題であった東シベリアや極東の資源開発を前進させて国の収入源を増加させるという効果をもたらし、ロシア経済の新たな成長の原動力となりうる。ここには、新たなエネルギー資源と市場を確保することにより、まずは国家経済の安定性を確保し、その

上で時間をかけて、従来から推進してきた経済の近代化や多様化を図って行くというロシアの経済戦略が窺える。

一方、プーチン大統領は、中国の主要メディアとの会見の中で、「今日、ロシアと中国の協力は、包括的なパートナーシップと戦略的交流における新たな段階に進んでいます。何世紀に亘る歴史の中でも最も高い水準に達したと言っても言い過ぎではありません。」²と述べ、両国の関係の深まりをアピールした。ウクライナ危機によって欧米諸国との対立が明らかとなったロシアと、太平洋地域諸国と領土問題で対立を深めている中国という類似した立場にある 2 つの大国が、国際社会の中での孤立を避けるべく協力関係を深めようとしているものと受け止められる。

今回の首脳会談では、天然ガス供給契約以外にも、原子力など新機軸分野における製造技術や金融面での協力が同意され、両国間の経済相互依存度が一層深まる見込みである。

² 資料 1：中国主要メディアとの記者会見 御参照

資料1：中国主要メディアとの記者会見

(2014年5月19日)

(出典：President of Russia ホームページ)

1. 要旨

- 今日、ロシアと中国の協力は、包括的なパートナーシップと戦略的な交流における新たな段階に進んでいる。何世紀に亘る歴史の中でも最も高い水準に達したと言っても言い過ぎではない。
- 今回のアジア相互信頼醸成措置会議では、アジア相互信頼醸成措置会議と上海協力機構の議長が、覚書に署名する予定である。これは、この地域における機構や会合間のパートナーシップの仕組みの形成に向けた次の一歩となる。
- 今日、ロシアは中国を外国貿易の第一の相手先に位置付けた。2013年の相互の貿易額は、ほぼ900億ドルであったが、2015年に1,000億ドルまで引き上げ、2020年までには2,000億ドルまで増やそうとしている。
- 両国は、エネルギー分野の協力で成功している。両国は、着実に戦略的なエネルギー同盟の構築に向かっている。スコロボディノ・モヘパイプラインによって原油を中国に供給するための、600億ドルを超える大規模なプロジェクトが進行中である。
- 中国に対するロシア天然ガス輸出に関する取り決めは、ほぼ終了している。その実施により、ロシアはパイプラインルートのも多様性を図ることが可能となり、中国のパートナーは、エネルギー不足に関する懸念を軽減し、クリーンな燃料を利用することにより環境保全を行うことが出来る。
- 貿易や経済の協力を発展させるために、両国は、より高度なエネルギー効率や、環境保護、薬品や医療機器の製造、新たな通信技術の開発、原子力エネルギー、宇宙開発などの新機軸分野を注目している。合計投資額が約200億ドルにもぼる40の優先分野におけるプロジェクトがリストアップされた。この優先分野には、民間航空機産業も含まれている。長距離航空機の共同設計プロジェクトについて同意されており、将来的には、重量ヘリコプターも開発する予定である。
- 両国は、金融面での協力を強め、世界の主要通貨間の交換レートの変動から、両国を守らなければならない。そのために、現在両国はどうやったら両国通貨での決済を増やすことが出来るのかについて検討を行っている。
- シベリアや極東地域の社会経済の開発を加速することは、ロシアの21世紀の重要な国家的優先事項である。両国は現在、これらの地域の交通インフラや、エネルギーインフラ、社会インフラの近代化や改修のための包括的なプロジェクトを実施している。
- ロシアと中国の間の人道主義的な交流は、両国の戦略的なパートナーシップ関係の中で、着実に進められている。現在では過去にないほど高いレベルになっている。

- 現在、文化祭や、映画週間、若年のスポーツ試合、学生祭、学童向けのキャンプ、大学長の会合、教育サービスの博覧会などのたくさんのイベントが定期的開催されていることは特筆すべきである。
- 来年、両国は二国間、そして上海協力機構の2つの枠組みで、複数の戦勝70周年イベントを行う予定である。これらのイベントにおいて、両国は若者に焦点を当てる。
- 両国は、改ざんされた歴史、英雄ぶるファシストやその共犯者、勇敢な解放者の評価を傷つける試みへの対抗を継続していく。

2. 仮訳

プーチン大統領は、中国への公式訪問前に中国の主要メディアに対して記者会見を行った。

質問：中国への訪問に際して、何を期待されていますか。上海での CICA(Conference on Interaction and Confidence Building Measure in Asia：アジア相互信頼醸成措置会議)にどんな成果を期待されていますか。

プーチン大統領：私はいつも中国訪問を嬉しく思います。目前で隣人がどれほど変容しているかを見ることは喜ばしいことです。上海は、その鮮明な実例です。

私たちの信頼のおける友人である中国人民共和国と親密なつながりを確立することは、ロシアの無条件の外交の優先事項です。今日、ロシアと中国の協力は、包括的なパートナーシップと戦略的な交流における新たな段階に進んでいます。何世紀に亘る歴史の中でも最も高い水準に達したと言っても言い過ぎではありません。

私は、良い仕事を行い個人的なつながりもある習近平主席と新たな会談を行うことを心待ちにしています。私たちは、既存の条約の実行状況や、将来に向けた新たなプロジェクトについて話し合います。私は、今回の会談が、全ての分野における2者間の協力の強化や、国際分野におけるより深い協調に対して強力な推進力を与えるものと確信しています。

CICA 会議の結果や将来の計画は、各国首脳による共同宣言やこの会議中に署名される一連の書類に反映される事でしょう。

ロシアと中国は、アジア太平洋地域の新たな安全保障と持続性のある発展のしくみづくりにおいて、能動的に貢献してきました。それは、平等や、国際法の尊重、安全保障の不可分、武力や脅迫の不使用と言う原則に基づくものでなければなりません。今日、この任務はますます重要になっています。今回のアジア相互信頼醸成措置会議は、この任務に貢献する事でしょう。

アジア相互信頼醸成措置会議は、よく整備された協力のための仕組みです。安全保障や、新たな課題や脅威、経済、環境保護、人権問題など、この地域にとって重要な分野で成功裏に機能してきました。

ロシアは、アジア相互信頼醸成措置会議の活動に積極的に参加してきました。2014年4月中旬には、ロシアの主催によって、アジア相互信頼醸成措置会議のビジネス協議会の設立が認められました。私は、このビジネス協議会の開始が、アジア諸国の産業界の実務的なつながりを強めるものと確信しております。

今回のアジア相互信頼醸成措置会議では、アジア相互信頼醸成措置会議と上海協力機構の議長が、覚書に署名する予定です。これは、この地域における機構や会合間のパートナーシップの仕組みの形成に向けた次の一歩となります。

質問：中国は、着実に「中国の夢」に向かって前進しています。ロシアもまた強力な国家の再生を目標に据えています。これらの使命の実現に向けてどのようにしたら両国はお互いに影響し合い、助け合うことが出来るのでしょうか。この面ではどの分野が優先されるべきだと思われませんか。

プーチン大統領：友好的で良き隣人としての協力的な関係を促進することが、ロシアと中国の両者の利益に完全に合致しています。私たちには包括的な協力を増強することに対する障害となるような政治的な課題はありません。

共同の努力を通して、私たちは本当の賞賛すべき協力を確立しましたが、これは主な国際勢力のモデルとなります。これは、お互いの基本的な利益の尊重や、両国の国民の利益のための効率的な取組みを基本とします。

ロシアと中国は、国政的な活動領域で成功裏に協力し、国際的な課題や危機に対処するための手段を綿密に調整します。私たちの、国際的、地域的な課題における立場は、類似し、同一なことも有ります。

両者がお互いに協力を深めることを望んでいることは、励みになります。モスクワも北京もそれぞれが潜在能力を消耗していないことを知っています。道のりはまだ遠いですが。現時点における協働の優先分野には、経済的なつながりの拡大や科学や最新技術分野での協力が含まれます。能力を蓄えることは、それぞれの国の国内の発展に関する仕事を行うことにおいてとても役立つのです。

質問：中国とロシアの間の協力は着実に増強されています。一方で世界経済の不確実性も残っています。新興国市場は、新たな課題や経済成長の鈍化に直面しています。私たちたち2カ国はどのようにして、これらの課題に対抗するために協力できるのでしょうか。私たちはどのようにしてお互いの貿易や、相互の投資を着実に増やしていけるのでしょうか。

プーチン大統領：乱高下する世界経済については、相互に利益のある貿易や、経済的連携、そしてロシアと中国間の投資の流れが最も重要です。これは、単に私たちの両国の社会経済の発展における重要な要素と言うだけでなく、世界経済全体の安定を目指した努力に貢献することでもあります。

今日、ロシアは中国を外国貿易の第一の相手先に位置付けました。2013年の相互の貿易額は、ほぼ900億ドルでした。これは全く上限ではありません。私たちは2015年にこれを1,000億ドルまで引き上げ、2020年までには2,000億ドルまで増やそうとしています。

両国は、エネルギー分野の協力で成功しました。私たちは着実に戦略的なエネルギー同盟の構築に向かっています。スコロボディノ・モヘパイプラインによって原油を中国に供給するための、600億ドルを超える大規模なプロジェクトが進行中です。

中国に対するロシア天然ガス輸出に関する取り決めは、ほぼ終了しています。その実施により、ロシアはパイプラインルートの特長性を図ることが可能となり、中国のパートナーは、エネルギー不足に関する懸念を軽減し、クリーンな燃料を利用することにより環境保全を行うことが出来ます。

同時に、私たちは外部の市場環境に基づく2者間貿易への依存度を下げるために協働しています。そして、貿易や経済の協力を発展させるために、私たちは、より高度なエネルギー効率や、環境保護、薬品や医療機器の製造、新たな通信技術の開発、原子力エネルギー、宇宙開発などの新機軸分野を注目しています。私たちは、合計投資額が約200億ドルにもぼる40の優先分野におけるプロジェクトをリストアップしました。

この優先分野には、民間航空機産業も含まれています。幅広い長距離航空機の共同設計プロジェクトについて同意されています。将来的には、重量ヘリコプターも開発する予定です。私は、私たちの企業によって、世界市場に競争力のある製品を生産し届けることが出来ると確信しています。

私たちはまた、投資についての協力を発展させることも考えています。これについてはまだ、両国の本当の能力やニーズに対して充分ではありません。私たちにはいくつもの成功事例があります。例えば、カルーガ地方の空港の立て直しプロジェクトや、自動車部品や建設資材の工場建設などです。

私たちの頭の中には、たくさんの投資に対して魅力的な分野があります。それは、様々な種類の機械製造、農業生産、鉱業、交通インフラやエネルギーインフラの開発などです。

私たちはまた、金融面での協力を強め、世界の主要通貨間の交換レートの変動から、両国を守らなければなりません。そのために、現在私たちはどうやったら両国通貨での決済を増やすことが出来るのかについて検討を行っています。

質問：最近ロシアが経済特区をウラジオストックに創設することを公表しました。その創立や、ロシア極東開発全体において中国はどのような役割を果たすことが出来るのでしょうか。

プーチン大統領：シベリアや極東地域の社会経済の開発を加速することは、ロシアの21世紀の重要な国家的優先事項です。私たちは現在、これらの地域の交通インフラや、エネルギーインフラ、社会インフラの近代化や改修のための包括的なプロジェクトを実施しています。

私たちは、投資を行いやすい環境を持った、特に先進的な経済開発ゾーンを創造しようとしています。主要産業でない部門で、輸出を目的とした企業を始めるための競争的な環境が作られています。

先進開発ゾーンでは、新しい企業がかなりの恩恵を受けています。何種類もの税項目の免除や、保険料率の軽減、免税ゾーンを含む関税制度の自由化、土地やインフラ設備への特別なアクセス権などがあります。

今日、関連する連邦法令が整いました。開発機関が創立され、センターも選択されました。そのうちの 하나가、2012年にAPEC会議が開催されたウラジオストックのルースキー島に設立されることでしょう。

ロシアと中国は、ロシアの極東地域の加速化された開発から恩恵を得ることとなり、私たちは、中国の実業家がこの機会を利用しこの地域のリーダーとなることにも興味を持っています。

私たちの関係を貿易に限定しないことが重要です。そのために、強力な技術的工業的な同盟を築き、インフラやエネルギー分野に投資を誘致し、科学調査や人道主義的な交流を共同して推進し、貿易や経済の協力における持続性がある長期間の発展のための確固たる基盤を築くことが不可欠です。

質問：人道主義の面における両国の協力の水準についてどのように評価されますか。国民、言語、旅行、若者の交流と言う年間の相互交流事業におけるプロジェクトの中で、どれが印象的でしたか。

プーチン大統領：ロシアと中国の間の人道主義的な交流は、両国の戦略的なパートナーシップ関係の中で、着実に進められています。現在では過去にないほど高いレベルになっています。何百万人もの国民が参加した、国民、言語、旅行の年間事業は、これに関して重要な役割を果たしました。

現在、たくさんのイベントが定期的で開催されていることは特筆すべきです。それらは、文化祭や、映画週間、若年のスポーツ試合、学生祭、学童向けのキャンプ、大学長の会合、教育サービスの博覧会などです。

この3月に、ロシアと中国間の若者交換に関する2013年から2014年にかけての政府内のプロジェクトが始まりました。最近創立されたマリンスキー劇場の主任指揮者や芸術ディレクターに監督されたロシア・中国若者オーケストラによる演奏が、サンクトペテルブルクにおける年次開始会のハイライトでした。

もちろん、私たちはこれをやめようと思っはけません。ロシアや中国の国民の歴史や文化、伝統に対する若者の関心は高まっています。これは客観的な推移であり、私たちは、将来に亘りこれを完全にサポートすることを確約しています。

質問：2015年に両国はナチズムに対する勝利70周年を祝います。第2次世界大戦の結果に異議を申し立てる試みに対する両国の共同はどのような影響を及ぼすでしょうか。

プーチン大統領：歴史を書き換えたり、湾曲しようとする試みが増えていることは確かです。4年前に、ロシアと中国は第2次世界大戦戦勝65周年に共同声明を発表しました。私たちは、戦争の結果を改定することは、それによってもたらされる結果がとても重大なため受け入れがたいという見方を分かち合っています。これは、現在、暴力的なネオナチが国民に対して実際にキャンペーンを行っているウクライナで展開されている悲劇的な出来事からも明白です。

私は、中国北部を侵略者から守るために命をささげた何千人と言う私たちの愛国者を追悼して頂ける中国の友人に対して、感謝の意を表します。

来年、私たちは二国間、そして上海協力機構の2つの枠組みで、複数の戦勝70周年イベントを行う予定です。これらのイベントにおいて、私たちは若者に焦点を当てます。

私たちは、改ざんされた歴史、英雄ぶるファシストやその共犯者、勇敢な解放者の評価を傷つける試みへの対抗を継続していきます。

資料 2 : ロシア・中国会談後の記者会見

(2014 年 5 月 20 日)

(出典 : President of Russia ホームページ)

1. 要旨

- 両国は交渉中、経済事項に特に注意を払った。中国はロシアにとって、外国貿易の主要な取引先である。昨年の両国間の貿易額は約 900 億ドルにのぼり、両国はこれを 1,000 億ドルに増やそうとしている。
- 相互の投資を増加させる努力を継続させるために、ロシア・中国投資委員会が設立された。
- 両国はまた、貿易を多様化し、国際経済情勢への依存性を低めるための方策を検討した。両国は、民間航空機のような、技術集約型の分野における協力を推進していく。
- 銀行間の協力も成長しており、両国は金融インフラの開発を継続していく。自国通貨による相互の支払金額を増やすための作業が進行中で、新たな金融手段を模索中である。
- 軍事技術での協力は、別の事柄であり、地域や、世界全体の安定や安全保障にとって重要な因子である。
- 詳細なやり取りの課程で、両国は国際的な事項も取り上げた。ロシアや中国の立場は、ほとんど合致していることを指摘したい。両国は、地球規模や地域規模で同様の優先事項を有している。両国は、国際連合や、上海経済機構、BRICS, エイペック、そして今晚開催されるアジア相互信頼醸成措置会議の枠組みで行われるものも含めて、両国の外交政策活動のより緊密な協調を約束した。

2. 仮訳

プーチン大統領 :

本日、伝統的で実務的な雰囲気の中で、私たちはロシアと中国の共同についての幅広い課題を取り扱い、意欲的な目標を定め、長期間の道標を定めました。私たちはいくつもの 2 国間の重要な契約に署名いたしました。ロシアと中華人民共和国の間への関係は成功裏に発展しており、新たな段階の包括的協力や戦略的連携に到っています。

私たちの交渉中、私たちは経済事項に特に注意を払いました。中国はロシアにとって、外国貿易の主要な取引先です。昨年の両国間の貿易額は約 900 億ドルにのぼり、私たちは

これを 1,000 億ドルに増やそうとしています。私たちはこれを達成させるために必要なものをすべて兼ね備えています。

相互の投資を増加させる努力を継続させるために、ロシア・中国投資委員会が設立されました。エネルギー分野には数多くの大規模なビジネスの構想があります。私たちは全ての分野で活動しており、全ての分野で進歩を遂げています。

会談の中で、私たちはまた、貿易を多様化し、国際経済情勢への依存性を低めるための方策を検討しました。私たちは、民間航空機のような、技術集約型の分野における協力を推進していきます。私たちはこれについて、幅広の旅客機や、重量運搬ヘリコプターなど良い見通しを持っています。私たちは、自動車製造における協力も推進していきます。

銀行間の協力も成長しており、私たちは金融インフラの開発を継続していきます。自国通貨による相互の支払金額を増やすための作業が進行中です。新たな金融手段を模索中です。

私達の防衛相の監督の下での軍事技術での協力は、別の事柄です。これは地域や、世界全体の安定や安全保障にとって重要な因子です。

私たちは、両国の個々の地域の協力が拡大していくと思われれます。モスクワやサンクトペテルスブルクのような大都市や、ボルガ地域の都市は、直接中国の都市と協力をしています。

人道主義的な結びつきも一層重要になっています。3月に、私たちは相互の「若者有効交流年間」を始めました。私たちは、モスクワ大学や北京大学を基にして、ロシア・中国大学を創立することを決めました。

習国家主席は、第 2 次世界大戦における我が国の国民の勇敢さへの歴史的な追悼が、ロシアと中国をより親密にすると、常におっしゃっています。私たちは戦勝 70 周年を祝う共同の祝賀会を開催することに同意しました。

詳細なやり取りの課程で、私たちは国際的な事項も取り上げました。私は、ロシアや中国の立場は、ほとんど合致していることを指摘したいと思います。私たちは、地球規模や地域規模で同様の優先事項を有しています。私たちは、国際連合や、上海経済機構、BRICS、エイペック、そして今晚開催されるアジア相互信頼醸成措置会議の枠組みで行われるものも含めて、両国の外交政策活動のより緊密な協調を約束しました。

私は、中国国家主席や中国の全ての友人やパートナーに対し、本日やその前の準備における非常に建設的な会議について感謝申し上げます。中国訪問への招待や、今後のイベントへの招待に感謝いたします。

資料3：中国訪問後の記者会見

(2014年5月21日)

(出典：President of Russia ホームページ)



1. 要旨

- 最初に中央ロシアや西ロシアを検討し、次に多様な製造部門に関わる経済的な協力について検討した。ここで何百ドルにも値する 51 の新たな契約が締結された。これは異なった製造分野にまたがったものである。
- ガス契約については、これは確かにロシアのガス部門にとって歴史的なイベントであった。これは、ロシア、ソ連時代の両方の中でも、一国に対する販売量としては最大のものであった。まだ、関連する取り決めが中国とロシアの政府レベルで行われる必要があるが、契約は終わった。
- このプロジェクトの実施に伴い、今後の 4 年間における世界でも最も大規模な設備の建造が行われることになる。ロシア側だけで、コピクタとチャヤンダと言う巨大なガス田で作業を行わなければならない。これらのガス田について立証された採掘可能資源量は、3 兆立方メートルで、埋蔵量はそれを超えている。
- このプロジェクトに対し、ロシアだけで総額 550 億ドルの投資を行う。正確な金額を示すことは難しいが、中国も少なくとも 200 億ドルの投資を行う。
- これは単なるガス生産の発展にとどまらず、ガス化学工業や、ヘリウム工場、新興企業、新たなインフラ、何千と言う新しい仕事を意味する。何千と言う近代的でハイテクな仕事や、生産拠点や交通ルートにおけるインフラ開発が見込まれる。
- この契約が、例えば西シベリアの資源を基盤とした西側の供給ルート計画と言った次のプロジェクトについて中国のパートナーと仕事を始める機会となる。さらに、東部と西部の生産地域を結びつけ、必要なインフラを整備することによって、必要な際に、西から東へあるいは東から西へとエネルギー供給を多様化させることが可能となり、ロシアのガス部門を発展させるという、ロシアの計画を実現する機会が与えられることとなる。
- 価格は、両国にとって満足のいくものとなった。それは、他の欧州のパートナーに

対する国際的な契約の場合と同様に、原油価格や石油製品に固定化される。最終的な価格はこの数式を用いて決定される。これはガスピロムと中国のパートナーの両者を満足させた。これは欧州の消費者のための価格を計算する時に使われる計算式と同じ方法に固定化されている。これは原油や石油製品の価格のバスケットの市場価格に固定化された同じ計算式である。

- ロシアの軍隊は、国境にはいない。彼らは、国境のすぐそばにいたのである。少し前、私は防衛相に彼らを訓練地に戻すよう指示した。それらの訓練地は、国境のすぐそばのロストボ地域にある。しかし、現在、防衛相は、彼らをこれらの訓練地から引き上げるという新たな指示を受け取った。ロシアがこれを行っているのは、ロシアがこれらの地域に意識的に軍の配備を行わないという理由からではないということをもう一度強調する。ロシアは独立した国家であり、国内で自分の思う通りに軍を移動することができる。
- 私の見解は、現在、ウクライナ憲法にまだ効力がある状況下では、国にはまだヤヌコビッチ大統領が法的に健在であり、大統領が存在している中で選挙を行うことはできないというものである。この状況下では、最初に全ての基本的な事柄や、憲法について国民投票を行い、それから新たな憲法の下で大統領や国会議員を選出し、内閣を組成する方が理に適っていると思う。
- ロシアにとって、南ウクライナで懲罰的な軍事行動を行い、メディアの活動を妨害するような権力者と関係を構築することは困難である。彼らは報道を妨害するだけでなくより過激に行動するようになっている。
- 現時点におけるロシアの立場は、キエフや南ウクライナの現在の政府と直接的な関係を確立することである。ロシアはこれらの直接的な関係を築くためにあらゆることを行っている。

2. 仮訳

中国への公式訪問の最後にプーチン大統領は記者会見を行った。

質問：大統領、ガス契約の主要な点は何ですか。対話が長期間に及んだ障害は何ですか。価格は最終的にどのように決められたのでしょうか。

プーチン大統領：最初にロシアと中国の2か国間の関係について話をします。

数多くの訪問がありますが、昨日から今日にかけての訪問は、中華人民共和国とロシア連邦国との間の2か国間の関係において、非常に大きなイベントでありました。そこでは、両国の政治的な協力を反映した多くの協定が生まれました。私はここで、政治的な覚書へ

の署名、両国間の協力や立場の同調、ロシアの一部の地域に焦点を当てた経済的な協働などに関わる新しい仕組みについて述べさせていただきます。

この特別なケースの場合、最初に中央ロシアや西ロシアを検討し、次に多様な製造部門に関わる経済的な協力について検討しました。ここで何百ドルにも値する 51 の新たな契約が締結されました。これは異なった製造分野にまたがったものです。

御照会頂いた契約については、これは確かにロシアのガス部門にとって歴史的なイベントでありました。これはソ連邦時代に遡っても歴史的なことに変わりはありません。これは、ロシア、ソ連時代の両方の中でも、一国に対する販売量としては最大のものでした。

ここにたどり着くまでには、専門家レベルのとても複雑な作業を必要としました。私たちの中国の友人たちは、交渉者として自分に有利な商談を進めようとしていました。ご存知のようにこの作業は、昨日から今朝 3 時半まで続き、今朝になって再び行われたのです。

まだ、関連する取り決めが中国とロシアの政府レベルで行われる必要がありますが、契約は終わりました。

私はまた、このプロジェクトの実施に伴い、今後の 4 年間における世界でも最も大規模な設備の建造が行われることになることを指摘します。ロシア側だけで、コピクタとチャヤンダと言う巨大なガス田で作業を行わなければなりません。これらのガス田について立証された採掘可能資源量は、3 兆立方メートルで、埋蔵量はそれを超えています。

ここからは 50 年以上の供給が保証されています。私は、これらが国内市場にも供給を行うことを強調します。このプロジェクトに対し、ロシアだけで総額 550 億ドルの投資を行います。正確な金額を示すことは難しいのですが、中国も少なくとも 200 億ドルの投資を行います。

これは単なるガス生産の発展にとどまらず、ガス化学工業や、ヘリウム工場、新興企業、新たなインフラ、何千と言う新しい仕事を意味するのです。大げさでなく、何千と言う近代的でハイテクな仕事や、生産拠点や交通ルートにおけるインフラ開発が見込まれます。

これらのインフラはガス製造やガス輸送に使われるだけでなく、関連する地域の地方政府によってその経済部門にも利用されます。従って、これはロシアのガス部門にとって大きなイベントであるばかりでなく、世界全体特にアジアにとっても主要なイベントなのです。

私たちは、最初に、契約が締結されたので作業がすぐに始められるべきこと、次に、こ

の契約が、例えば西シベリアの資源を基盤とした西側の供給ルート計画と言った次のプロジェクトについて中国のパートナーと仕事を始める機会となる事を指摘します。

そして、これも重要なことですが、さらに、東部と西部の生産地域を結びつけ、必要なインフラを整備することによって、必要な際に、西から東へあるいは東から西へとエネルギー供給を多様化させることが可能となり、ロシアのガス部門を発展させるという、私たちの計画を実現する機会が与えられることとなります。

質問： 価格についてはいかがでしょうか。

プーチン大統領： 価格は、両国にとって満足のいくものとなりました。それは、他の欧州のパートナーに対する国際的な契約の場合と同様に、ガス価格やガス燃料価格に固定化されます。最終的な価格はこの数式を用いて決定されます。これはガスパロムと中国のパートナーの両者を満足させました。

質問： 大統領、ウクライナは現在世界の政治における最も厄介な課題となっています。あなたは、防衛相にウクライナ国境から軍を引き上げるよう指示し、軍は駐在地に戻ったとのことですが、ペンタゴンや NATO はこの引き上げの形跡をまだ確認していません。現状についてご説明頂き、実際に何が起きているのか言って頂けませんでしょうか。

プーチン大統領： 私たちの軍隊は、国境にはいません。彼らは、聞かれたかもしれませんが、国境のすぐそばにいます。少し前、私は防衛相に彼らを訓練地に戻すよう指示しました。それらの訓練地は、国境のすぐそばのロストボ地域にあるのです。しかし、現在、防衛相は、彼らをこれらの訓練地から引き上げるという新たな指示を受け取りました。

私たちがこれを行っているのは、私たちがこれらの地域に意識的に軍の配備を行わないという理由からではないということをもう一度強調させていただきます。私たちは独立した国家であり、国内で私たちの思う通りに軍を移動することができるのです。私たちはこれを、近づいているウクライナ大統領選挙に良い環境を与えるための追加的な措置として行っているのです。私たちはこれについての決断を、この件に関する憶測を終わらせるために行いました。

もしも彼らがこの地域で何が起きているか解らないのであれば、もっとよく見るべきです。実体は、そこには非常に多くの軍人や機材があるということです。彼らを引き上げるということだけに対しても、移動手段の確保など本格的な準備が必要なのです。天気が良ければ、彼らは宇宙からそのすべてを見ることが出来ると思います。

質問： 大統領、ウクライナの大統領選挙に戻って質問します。あなたは、選挙が行われる

と思われませんか。まただれが勝つと思われませんか。

それからもう一つ質問させてください。私の2人の友人、Lifenewsのカメラマンとレポーターがウクライナで拘束されました。彼らはジャーナリストなのですが、テロ活動で訴追され、尋問され、手錠を掛けられました。ここで何かできることは無いでしょうか。

プーチン大統領: 最初の質問については、すでに私の立場をお聞きになられたと思います。私の見解では、重要なことは選挙そのものではなく、ウクライナの全て地域を取りまとめて、西部、南部、東部、北部、どの地域であろうとも、全ての国民が独立した国民として自覚し、少数民族も国民として、その言語を用いる権利を含めたすべての権利を持てるようにすることなのです。

この点について、私の見解は、現在、ウクライナ憲法にまだ効力がある状況下では、国にはまだヤヌコビッチ大統領が法的に健在であり、大統領が存在している中で選挙を行うことはできないというものです。この状況下では、最初に全ての基本的な事柄や、憲法について国民投票を行い、それから新たな憲法の下で大統領や国会議員を選出し、内閣を組成する方が理に適っていると思います。

私はこのやり方の方が、より論理的で、より安定性をもたらすと思います。しかし、欧州諸国や米国の援助を得て、ウクライナ政府は異なった決定を下しました。いずれにせよ、現在の政府の正統化を含めた、進行中の政治的なプロセスは、もちろん、前向きな措置ではあります。

同時に、私たちにとって、南ウクライナで懲罰的な軍事行動を行い、メディアの活動を妨害するような権力者と関係を構築することは困難です。さらに、彼らは報道を妨害するだけでなくより過激に行動するようになっています。

選挙結果の正統性や客観性については、もちろん私たちには大きな疑問となるところであります。私は、欧州や米国のパートナーが、最終的に何が行われているのかを聞き、理解することを期待しています。

ジャーナリストに対して起きていることは受け入れられません。Lifenewsのジャーナリストは武器の所持を含む凶悪犯罪を告訴されましたが、これはばかげており全くナンセンスです。ロシアのメディアのために働いていた外国人も拘束されました。これは全く受け入れられないことです。もちろん、これらすべての政治的手続きの正統性については最初から大きな疑問があるところであります。

私は、ウクライナ政府が、現在ウクライナで行われている政治的な手続きを最低限人道

的なものとするために、必要な措置を行うことを望みます。しかし、もう一度言いますが、どんな政治的な手続きにせよ、武力衝突よりはましです。

現時点における私たちの立場は、キエフや南ウクライナの現在の政府と直接的な関係を確立することです。ご存知のように、私たちはこれらの直接的な関係を築くためにあらゆることを行っています。

たまたま、私の防衛相に対する当該地域からの軍の引き上げの指示は、これらの最初の接触が始まったという事実の部分的に関係するものでした。これが前向きに続くことを期待します。

ロシアの大統領報道補佐官が、私に、価格計算式が原油や石油製品の市場価格に固定化されていると教えてくれました。私が間違っていたらすみません。

質問：大統領、ガス価格について教えてください。これは欧州の価格と比べてどうなのですか。

プーチン大統領：これは欧州の消費者のための価格を計算する時に使われる計算式と同じ方法に固定化されています。これは原油や石油製品の価格のバスケットの市場価格に固定化された同じ計算式です。

質問：私は安全保障について質問があります。ロシアを含めたすべての地域における安全に対する脅威の一つがテロです。ウクライナの過激派は何度も、ロシアの領土内でテロ攻撃を行う用意があると宣言しています。そのような攻撃について何か情報がありますか。モスクワ地域における最近の列車事故はテロ攻撃の結果と言うことはありえますか。

プーチン大統領：現時点で、あの列車事故がテロ攻撃の結果によるものだと信じる理由は何もありません。この事故の原因について最初に一通り調査が行われ、その後で初めて結論を導くことが出来るのです。現在私たちにはそのような情報はありません。

私たちは、念入りにウクライナの過激派グループの行動を追跡しています。すでに何人かがロシア国内で拘束されています。連邦保安局がウクライナ国内やロシアとウクライナの国境でも彼らの動きを見張っています。今述べたように、何人かがロシアで拘束されており、これは報道されています。

もちろん、私たちはこの分野において何が起きているのかについて客観的な評価を行わなければなりません。私は、オデッサで起きた事件についてテレビ画面でみた悪夢や恐怖

を思い出します。これについては、まだ国際社会から適切な評価を得ることが出来ていません。

しかしこの時間について適切な評価を行わなければ、似たような犯罪がまた起きるでしょう。私はこれについてメディアや、ロシア国民や、人権擁護団体の注意を喚起したいのです。疑いもなく、あらゆることについて調査が行われるべきで、犯罪者は捕えられて罰せられるべきなのです。

私たちは皆、その結末のために働くべきです。何故ならば、もしもこれが行わなければ、オデッサで見た脅威と悪夢が繰り返され、テロリズムが出現する土壌を想像することになるからです。一方、私たちはロシアの領土でこのようなことが起きないように、できることをすべて行います。

皆さんありがとうございました。

資料4：「世界経済の変化を推進する原動力としての石油ガス会社」のセッションにおけるプーチン大統領のスピーチ

(2014年5月24日)

(出典：President of Russia ホームページ)



1. 要旨

- ロシアは、その莫大なエネルギー資源と、良い地理的な位置によってユーロッパやアジア太平洋地域、そして世界全体のエネルギー界において特別な役割を果たして来た。ロシアは世界市場において、炭化水素の需要と供給のバランスの維持に貢献して来た。
- ロシアは、国の資源に対する支配権という原則をしっかりと守る。同時に、ロシアは、国際的なパートナーが私たちの燃料やエネルギー部門に参加することに対して用意ができています。
- ロシアの隣国のウクライナ状況が、すでに建設中のサウストリームのような欧州への直接の燃料供給ルートの建設についての取組が時宜を得たものであることをさらに裏付けた。EU 委員会にとって欧州の消費者の利益を守ることが主要な仕事であることから、彼らがこの件について積極的な姿勢を示すことを望んでいる。
- 今日、欧州はロシアの石油の輸出の 70%以上、パイプラインによるガス販売の殆ど 100%を占めている。しかし、欧州のエネルギー消費は低い経済成長率によって増加が遅く、一方で政治的、規制的なリスクが高まっている。輸送ももう一つの課題である。
- このような状況下、ロシアの新たな市場開拓への切望は当然であり、理解できることであろう。活動的に成長しているアジア・太平洋地域は、ロシアに輸出を増加させる機会を与えるだけでなく、東シベリアや極東ロシア開発の主要な推進力にもなる。
- サハリン 2 プロジェクトですでに操業している LPG 施設以外に、ヤマニの LPG 工場が建設中である。ロスネフト社は、さらにサハリンやで他の工場を計画中であり、ガспромは、ウラジオストックやバルチック沿岸で計画している。これらのプロジェクトの大部分はアジア・太平洋市場を目指している。

- シェルガス生産の見通しについて、米国でそのような分野が始まって以来供給が増加している。アメリカの友人やパートナーは、近々、輸出者になろうとしているが、これは、明白に世界市場にとって良いことであり、最終的に私達全員にとっても良いことである。しかし、北アメリカから欧州への LNG の輸出の準備には、大西洋の両端に適切な施設を整備することが必要で、これには莫大な資金と長い時間が必要である。一方、アジア・太平洋地域の LNG の価格は、欧州よりも約 1.6 倍高い。明らかに、米国の LNG 生産者は、まず、値打ちのあるアジア市場を得るために競争することを望むであろう。
- ロシアのパイプラインガスの価格は競争力があり、テストされた効率的な価格方法に基づいているため予見可能である。
- コストを抑えるために、私たちは経済の効率性を高め、革新的な技術に焦点を当て、石油化学やガス化学の製品などや、炭化水素の精製を発達させる必要がある。ロシアにとって、これらを解決することはとても重要である。これは、エネルギーの主要供給者としての地位を取り戻すばかりでなくその地位を強化し、世界のエネルギー部門の質的な変遷におけるリーダーになることを意味する。
- エネルギー部門の課題は世界的なものであり、私たちは協力することによってしか、それに対応することが出来ない。一方、規制システムというものは見当たらない。どちらかと言うと頻繁に、規制は市場のメッセージを歪め、いわゆる「好ましいエネルギー」に導くような補助を行う。欧州において、欧州連合のエネルギー部門にはいわゆる「再生可能エネルギー」というものがあるが、明白に市場を歪めるものであり、競争にとって有害である。これは全ての産業の競争力を奪う。
- 私は、この会合への参加者が、エネルギー市場の規制の質を向上させ、様々な法域の税金や規制、法制度について見直し、競争力のあり透明性のある開かれたエネルギー市場の運営に対する国際的な法的サポートに提案を与えると云った、最優先の事項に対する一連の提案を策定できることを希望している。

2. 仮訳

プーチン大統領は、サンクトペテルブルクで開催された国際経済フォーラムの「世界経済の変化を推進する原動力としての石油ガス会社」のセッションに参加した。

プーチン大統領：

サンクトペテルブルク国際経済フォーラムの枠組みの中で、エネルギー企業やエネルギー関連企業が首脳会議を設けることは良い慣習になりました。

ロシアと私たちの発展について少し話をします。その莫大なエネルギー資源と、良い地理的な位置によってロシアは、ユーロッパやアジア太平洋地域、そして世界全体のエネルギー界において特別な役割を果たして来ました。ロシアは世界市場において、炭化水素の需要と供給のバランスの維持に貢献して来ました。

過去数年間に亘り、私たちの石油とガスの生産は着実に伸びてきました。私たちは石油の回復と高水準の精製に特別な注意を払ってきました。私たちは、熱心に地質学の調査や新たな鉱床の開発を行ってきました。私たちは、海底の大陸棚での石油やガス生産や、復元することが困難な埋蔵量の開拓に対して特別な便益を与えてきました。これらは、何十年間にも亘って私たちの資源の基盤の開発の助けとなるでしょう。

過去数年間に、ロシアのコンデンセート石油³の生産は約 6%、ガスは約 15%、石炭は約 17%増加しました。

私たちは、国の資源に対する支配権という原則をしっかり守ります。同時に、ロシアは、国際的なパートナーが私たちの燃料やエネルギー部門に参加することに対して用意ができています。ご存知のように、これは私たちが行ってきたことであり、長年の経験からこれはお互いの利益になる事なのです。これは、ロシアの燃料・エネルギー部門の発展を助けるばかりでなく、国際エネルギー市場におけるロシアのプレゼンスを高めることを助けるのです。これは、産出国と会社、消費者の利益に適っています。

ロシアへのエネルギー依存を制限すべきことの必要性について、多くが語られていた時でも（私はこれをばかげていると思います。一方的な依存というものは有りません。依存は常に相互のものであり、世界経済やエネルギー産業の信頼性や安定性につながるものです）、例えば、欧州への私たちのエネルギー供給は着実に増えてきました。昨年度の、ガスの輸出は、2012年と比べて10%増加しました。絶対値において、私たちは過去最高の1,880億立方メートルを達成しました。

私は、契約上の義務について私たちが良い履行をしてきたことを強調します。私は消費者や通過国が、同様の、責任を持った取組を行うことを望みます。正直に申し上げて、私たちは、私たちのガスの欧州への輸送を脅かすウクライナの過激派による宣言を、深刻に受け止めています。私は、常識が圧倒してこれが起きないことを望みます。

私たちの隣国の状況が、すでに建設中のサウスストリームのような欧州への直接の燃料供給ルートの建設について、私たちの取組が時宜を得たものであることをさらに裏付けました。私は EU 委員会にとって欧州の消費者の利益を守ることが主要な仕事であることか

³ガス田から液体分として採取される原油の一種

ら、彼らがこの件について積極的な姿勢を示すことを望んでいます。

今日、欧州は私たちの石油の輸出の 70%以上、パイプラインによるガス販売の殆ど 100%を占めています。しかし、欧州のエネルギー消費は低い経済成長率によって増加が遅く、一方で政治的、規制的なリスクが高まっています。輸送ももう一つの課題です。

このような状況下、私たちの新たな市場開拓への切望は当然であり、理解できることでしょう。私たちは、最初に活動的に成長しているアジア・太平洋地域について話しをします。それは、私たちに輸出を増加させる機会を与えるだけでなく、東シベリアや極東ロシア開発の主要な推進力になります。

私たちは、たとえば、私たちのパートナーたちが欧州に対するガス供給者の数を増やそうとしていることを知っています。私たちはそのような展開を歓迎します。私は、欧州が、ロシアからの供給が欧州のエネルギーバランスの多様化を助けていることを理解していると思います。

液化天然ガス市場の開発は、地方ごとに散らばったガス市場を統合するための良い機会となります。

サハリン 2 プロジェクトですでに操業している LPG 施設以外に、ヤマニの LPG 工場が建設中です。ロスネフト社は、さらにサハリンやで他の工場を計画中であり、ガスプロムは、ウラジオストックやバルチック沿岸で計画しています。これらのプロジェクトの大部分はアジア・太平洋市場を目指しています。

ここで、シェルガス生産の見通しについて少し話します。米国でそのような分野が始まって以来供給が増加しています。私たちのアメリカの友人やパートナーは、近々、輸出者になろうとしています。これは、明白に世界市場にとって良いことであり、最終的に私達全員にとっても良いことです。しかし、ここに出席されている専門家の皆さんは良くご存知だと思いますが、北アメリカから欧州への LNG の輸出の準備には、大西洋の両端に適切な施設を整備することが必要になります。これには莫大な資金と長い時間が必要です。一方、アジア・太平洋地域の LNG の価格は、ご存知のように欧州よりも約 1.6 倍高いのです。これは、少なくとも今のところは事実であります。

明白に、米国の LNG 生産者は、まず、値打ちのあるアジア市場を得るために競争することを望むでしょう。だれも、赤字で営業することを望まないでしょうし、だれもが最大の利益を求めています。これは当然です。これは市場経済の法則です。

私は、ここでロシアのパイプラインガスの価格は競争力があり、より重要なことに、テストされた効率的な価格方法に基づいているため予見可能であるということを再び強調させていただきます。ところで、他のガス輸出者も同様の方法を使っています。

エネルギーは、世界経済の持続可能な発展のために最も重要な基盤です。専門家の評価に拠れば、地球には採掘可能な資源が充分あり、長期間持つとのこと。一方、効率性が減速する法則が知られていますが、これは、燃料やエネルギー分野にも当てはまります。

最も規模が大きく効率的な鉱床は、通常、地質学的な地域の探索や開発の最初の段階で発見され、開発されます。これは、「簡単」で「美味しい」と言われる鉱床は、すでに採取されほとんど枯渇しているということを意味します。したがって、私たちは、しばしばアクセスが困難な新たな地域に移動したり、古い鉱床で 2 次的 3 次的な製造方法で生産を増強したり、伝統的に効率が悪く目標達成が困難と言われてきた埋蔵量の開拓を行わなければなりません。

しかし、私は、今日の世界市場の価格が、経済発展を阻むものではないことを指摘します。さらに、価格は安定しており、これは燃料やエネルギー、その他の経済分野における長期プロジェクトの開発に基本的に重要なことです。コストを抑えるために、私たちは経済の効率性を高め、革新的な技術に焦点を当て、石油化学やガス化学の製品などや、炭化水素の精製を発達させる必要があります。

ロシアにとって、これらを解決することはとても重要です。これは、エネルギーの主要供給者としての地位を取り戻すばかりでなくその地位を強化し、世界のエネルギー部門の質的な変遷におけるリーダーになることを意味しています。

エネルギー部門の課題は世界的なものであり、私たちは協力することによってしか、それに対応することが出来ません。これが主要な企業が行っていることと全く同じであることはとても重要です。

一方、規制システムというものは見当たりません。このことやエネルギー部門における調整について一言述べさせていただきます。どちらかと言うと頻繁に、規制は市場のメッセージを歪め、いわゆる「好ましいエネルギー」に導くような補助を行います。欧州において、欧州連合のエネルギー部門にはいわゆる「再生可能エネルギー」というものがあります。これは、明白に市場を歪めるものであり、競争にとって有害です。これは全ての産業の競争力を奪います。

私は、この会合への参加者が、エネルギー市場の規制の質を向上させ、様々な法域の税

金や規制、法制度について見直し、競争力のあり透明性のある開かれたエネルギー市場の運営に対する国際的な法的サポートに提案を与えると云った、最優先の事項に対する一連の提案を策定できることを希望しています。

ロシアの法制度や、法適用の慣習に対して何かご提案がございましたら、歓迎いたします。私たちの協力の形式を拓けることは、本当に効率的な世界経済の建設に資することだと思います。

最後に、今日、信頼のおける安定したエネルギー供給が、かなりの度合いで、国家経済や、世界経済全体の安定した成長を決定付けるものであることを繰り返させていただきます。エネルギー協力を、より効率的で相互に利益のあるものとし、経済基盤やこの重要な産業を変形させる不必要な過度の政治的影響から解放することは、私たちの共通の利益であります。私は、あなた方の首脳たちがこの重要な事柄の解決を手伝って頂けることを確信しております。興味深い話し合いと有望な契約を期待申し上げます。皆さんが良い仕事をさせることをお祈りいたします。

資料5： 主要国際報道通信社の首脳との会合

(2014年5月24日)

(出典： President of Russia ホームページ)



1. 要旨

- ノルマンディへの外遊は、私たちの全員が出席する行事に限定されている。フランス大統領は、招待を再確認してきたが、もちろんこれは感謝を持って受け入れられた。第二次世界大戦中、私達諸国は、共にナチズムと戦い、ロシア国民は、この共通の勝利への変更に大きく貢献した。従って、私たちがノルマンディで会うことは至極当然なことである。
- ウクライナの選挙を認めるか認めないかということについては、新ウクライナ政府の正統性について様々な解釈があるにせよ、法的に実効性のあるウクライナ大統領が存在している場合に大統領選挙は行われるはずがないという前提からすれば、初めから疑問の余地はない。ただ、ウクライナ憲法を開いてそこに書かれていることを読めば良いのである。これについて、私の見解では、最初に国民投票を行い、憲法を改定して、それから新たな憲法に則って選挙を行う方がより論理的でまじめなやり方である。しかし、キエフの現政権や、権力のコントロールを握る人々は、選挙を始めに行い、それから憲法改正を行うことを望んだ。彼らがどのような憲法改正を考えているのか定かではないが、これは通常は、社会で議論され適切な合意があるべきものである。ロシアは、ウクライナ国民によるどのような選択も尊重する。ロシアは、ウクライナ国民の選択を尊重し、選挙の結果として権力を得た政府と協力して行く。
- 数日前の上海での会合や、署名された約定は、疑いもなく、中華人民共和国とロシア連邦の関係が新たな段階に進んだことを示している。両国の信頼に基づく会話の強化や、戦略的パートナーシップを新たな高みに運ぶという次の段階が取られるであろうことは信じるのに値することである。
- これは、単にガス供給契約だけのことではない。ロシアにとって、この取組の重要性は、1960年代のソビエトの指導者やドイツ連邦の首脳陣の、有名な「ガスパイプ

ライン」契約締結の決断に相当する。ロシアにとって、これはアジア・太平洋地域等の大きな市場に足場を作る機会になる。この契約は 4,000 億ドルに相当する。これによって、ロシアの極東や東シベリアのガスインフラ開発が経済的に見通せるようになる。これがこの契約に関して、ロシアに最も重要なことなのである。

- 中国人民共和国の国民にとって、この契約はエネルギー不足を緩和するものとして期待される。これもまた、極めて重要なことである。ロシアは主要都市の大気汚染軽減のニーズに関する中国首脳陣の関心を共有している。天然ガスはもっとも環境に優しい炭化水素資源であり、ロシアは私たちの協力が、中国主要都市の環境を改善することを心から願っている。
- 次の段階は「西ルート」と呼ばれる類似の契約を開始することである。最初の契約は中国の東部にガスを供給する事だが、2 番目の契約は西部を対象とする。最初の契約は、約 3 兆立方メートルのガス埋蔵量が見込まれるコビクタとチャヤンダのガス田から、30 年間供給される予定である。ロシアはこれらのガス田は 50 年間持つものと確信している。
- 「西ルート」に供給するのは西シベリアのガス田である。このプロジェクトの方が安くつくと思われている。価格計算や、価格形成、政府補助、このプロジェクトの利益などに関する主要な事柄については、すでに両国による取り組みが始まっている。2 番目のプロジェクトは、中国からゴーサインが出れば、東ルートプロジェクトよりも早く実施されるかもしれない。
- 両国の協力は、エネルギーや炭化水素に留まらない。両国は原子力発電や、再生可能エネルギーを含むエネルギー部門のエッジの尖った野心的なプロジェクトについても、活発な議論を継続して行く。両国は、航空機製造や、宇宙探査、医療などのハイテク分野での協力についても重要性を置いている。通貨や金融についての共同の努力も、中国とロシアの両者にとって重要である。
- 中華人民共和国とロシア連邦の両方が巨額の外貨準備金を保有していることは、よく知られたことである。これらの準備金が合理的かつ安全に配置されることは最優先に大切である。私たちが目撃した市場の混乱や、世界経済環境の課題を特に留意して、両国は、これを確実にするための方法を見つける努力を共同で取り組まなければならない。私たちはこれらの準備金が安全であり、合理的かつ効率的に用いられることを確保し、保証しなければならない。元やルーブルという国の通貨を国際的な決済で用いることは、また別のテーマである。両国は、この方向で、最初の第一歩を踏み出した。そしてこの分野で共に活動する機会を探して行く。
- 両国は、農業や、地域的な協力などを含む他の機会についても話し合った。そして、それらをより推進していくことを約束した。これらの分野については著しい発展が成し遂げられている。
- 中国のパートナーや友人との関係や、ドイツを含む欧州のパートナーとの関係については、中国との契約が始まれば、中国はドイツとほぼ同じくらいのロシアのガス

消費者となる。ロシアは両国に対して似たような量のガスを供給することとなる。ドイツは年間約 400 億立方メートルのロシアのガスを消費しているが、中国も約 400 億 m³ のガスを買う予定である。そして、ロシアが中国と西ルートによってロシアのガスが輸送される、いわゆる第 2 のプロジェクトを実施するようになれば、中国が私たちの最大のガスのパートナーになる。

- 東ルートを使う最初のプロジェクトは、欧州への供給に全く影響を与えない。それは、まだ利用されていないヤクチアやイルクーツク地方の新しい鉱床から得られるガスを使うのである。ロシアはこの新しい鉱床を採取し、全ての施設やポンプ基地を建設し、パイプライン輸送を準備し、それを発電所につなげ、道路を作らなければならない。これはロシアで最も大規模な建設プロジェクトであり、完成までに建設費としてロシアが 550 億ドル、中国が残りの 200 億ドルを投資する予定である。これについて欧州はなんの関わりもない。
- 二番目の輸送ルートについては、まだ中国の仲間と話し合いがされているだけである。それはまだ交渉段階で、契約についてはまだはっきりしない。しかし、私はこれも同様に実行されると考えている。このプロジェクトは、西シベリアの資源を使うが、ここからは、ドイツを含む全ての欧州向けのガスが供給されている。しかし、これについても何も心配はいらない。ガスピロムは現在、年間約 4,400~4,500 億立方メートルの生産をしているが、彼らはこれを 6,500 億立方メートルに増やすことが可能である。この地域は十分な埋蔵量を有している。
- 西ルートを通じた中国への供給については、まだ合意はしていないが、埋蔵量は、2,000 億立方メートル以下である。ロシアが生産することのできるこの追加の 2,000 億立方メートルは、中国への供給や欧州への供給の増加、そして成長するロシア経済の需要に対して十分なものである。これはロシアにとってとても重要である。最初のプロジェクトに決着をつけ次第、ロシアは西シベリアと、ヨーロッパロシア、東シベリア、そして極東のパイプラインをつなげることが出来る。その結果、ロシアは、ロシアの各地域間と、同時に、欧州の消費者と極東とアジアを結びつけることが出来る。私はこれが世界のエネルギー部門の突破口となることを信じている。政治的な関わり合いが無ければ、経済的な課題はずっと楽に対処できる。
- ガス供給については、信頼が鍵となる。冷戦時の最も危機的な時でさえ、ソビエト連邦はドイツを含めた欧州への供給を止めなかった。ロシア連邦も同じである。2009 年には、ウクライナに対する供給に関する信じられない値下げと言う、規則破りで不公正な要求がウクライナからあり、その結果、ウクライナがロシアから欧州へのガス輸送を拒んだ。
- ウクライナは、私たちがガス価格を引き下げるべきだと言っているが、契約には価格引き下げについて何も書かれていない。ロシアが市場の規律に沿って行動することを望んだ場合、彼らは契約上の義務を遂行しなければならない。ロシアは完璧に行なっている。

- 現在、ウクライナのパートナーは、私たちが割引を行わない限り支払を行わないと言っている。最初に、彼らにはこれを要求する権利はない。契約はそのような要求を予想していないし、それでも有効である。第2に、ロシアは、ウクライナが定期的な支払いを行うのであれば割引を行うことに合意している。
- ロシアはすでに新政権に対して「あなたがたの苦境を理解します。私たちはあなた方に歩み寄って、2014年4月1日までに、あなた方が今までに累積している債務の支払いを行うのであれば、割引の可能性について話し合う用意があります。あなた方が低い価格を私たちに要求するのであれば、少なくとも割引が有効であった期間に累積された債務の支払いを行ってください。」と言ったが、彼らは、その支払を拒絶したのである。
- だれもロシアが略奪を行ったと非難することはできない。ガспロムや私は、契約に基づいて前払い方式に変えると警告した。私は私たちの国からガス供給を受けている国々の元首や政府に手紙を送り、それからこの結果についての手紙も送った。ある欧州諸国の元首は、「辛抱してもう少し待ってください、ウクライナはIMFから最初の借入を受けそれによってあなたへの支払いをしますから。」と言った。しかし支払いは行われず、彼らは私たちのお金、30億ドルを飲み込んでしまった。彼らはIMFから資金を受け取ったが、何の支払いも行なわなかった。ロシアには建設的な会話の用意がある。しかしそれは不公正な要求や最後通告ではなく、文明的な市場原理に基づいた基盤に基づいたものであるべきである。
- ロシアとドイツ連邦共和国について、両国は成熟した関係を有しており、これがロシアとドイツの両国にとってとても重要だと思う。暫定的な見積もりに拠れば、エネルギー契約について触れるまでもなく、2国間の経済協力の結果として、ドイツでは30万もの職が創造されている。従って、両国の関係に細心の注意を払って近づき、それを政治的な状況の影響を受けないようにするべきである。誰もこの政治的論争の中で、誰が正しいのか解らないのである。交渉における両国の立場については、少なくとも今日までのところ、個人的にも、ビジネス面でも、メルケル首相ととても友好的な関係を有している。両国は常に契約の要点を見つけ、論争となることについて妥協点を見つけてきた。ロシアはこれからもそうして行くつもりである。

2. 仮訳

プーチン大統領は、世界の主要な国際報道通信社の首脳と会合を行った

プーチン大統領は、サンクトペテルブルク国際経済フォーラムの取組に対する満足感を表明した。プーチン大統領は、燃料やエネルギーに関する話し合いが、国際エネルギー市

場の安定性に関する提案に結びついたことを指摘した。

プーチン大統領：ロシアやサンクトペテルブルク経済フォーラムに対して御関心頂きありがとうございます。この関心は年々強くなってきています。

今年、サンクトペテルブルク経済フォーラムに対するメディアの取扱は、この 2 年間よりも大きくなっており喜ばしいことです。

私たちは、あらゆる経済分野からの全ての製造分野の私たちのパートナーたちと良い関係を築き上げました。たった今、私は主要な国際的燃料・エネルギー企業の首脳と有益な会合を行ったところです。

彼らのセッションはまだ終了していませんが、そろそろ終わりに近づいている頃です。彼らは、国際エネルギー産業の状態について意見を交換し、国際エネルギー市場を安定化させる手法についての提案に到りました。私は彼らに、ロシアに関する提案も練るように頼みました。

全般的に、私たちは、パートナーたちとの協働に満足しています。彼らの多くはロシアに何年もいます。彼らはかなりの資産を有しており、それによって会社の資本金を補強し、金融市場に対する会社のアクセスを支えます。

ロシア語を話す観衆の中で、税制度を含めたロシアの法律の今後の改善について尋ねた人もいました。私たちは 6 月に彼らとこの件について話し合う予定です。

本会合に戻りますと、繰り返しになりますが、私たちは皆さんがロシアで仕事を行うことに関心を持っていることをとても嬉しく思います。私は、イタ・タス通り 110 番地にあるロシアで最大の報道機関からのミハイロフ氏にお祝いの言葉を述べたいと思います。それは世界中に知られたブランドです。私は、ミハイロフ氏の主導の下で、国際的な協調を行い、同社が息を吹き返すことを願います。

私はこの会合への参加者に感銘を受けました。あなた方の機関は世界の 80% の情報の流れを作り出しています。あなた方の海外や国内の報道に対する影響は、評価しすぎることはありません。あなた方は、印刷物やオンラインであなた方の同僚によって拡げられる大きな影響力を有しています。私は今日、私たちが今日の話題や、ロシアの政府機関とロシアにいるあなた方の同僚の間での関係構築について話し合えることをも望みます。

これが私に最初に述べたいことです。インフォーマルな質疑応答から始めたいと思いま

す。皆さんがお持ちの質問について意見交換をし、皆さんに総合的な回答を致したいと思
います。

セルゲイ・ミハイロフ：プーチン大統領、この会合の機会をありがとうございます。私は、
まず、本日の参加者の中で唯一の女性である、約 200 年の歴史を有するフランスで最古の
通信社のフランスプレス社のフローレンス・ビエーダーマンさんから始めて頂くのが宜し
いともいます。どうぞ。

フローレンス・ビエーダーマン：プーチン大統領、あなたは近々ノルマンディ連合軍上陸
70 周年記念祭に参加するためにフランスに行かれます。そこで、フランスの大統領と個別
の会合を持つ予定でしょうか。もうひとつ質問させてください。あなたはウクライナの占
拠で選ばれた大統領を正統だと認めますか。

プーチン大統領：最初の質問については、ノルマンディへの外遊は、私たちの全員が出席
する行事に限定されています。フランス大統領は、招待を再確認してきましたが、もちろ
んこれは感謝を持って受け入れられました。第二次世界大戦中、私達諸国は、共にナチズ
ムと戦いました。ロシア国民は、この共通の勝利への変更に大きく貢献しました。従いま
して、私たちがノルマンディで会うことは至極当然なことです。私たちは同盟軍の米国、
英国、仏国と言った同盟国を信頼しています。私たちは、フランスのレジスタンス戦士た
ちや、伝説のノルマンディ・ニーメン（自由フランス軍の戦闘飛行隊）を含むフランスの
第二次世界大戦への直接的な参加を記憶しています。

この機会に何らかの会合があるかということについては、私が理解する限りでは、フラ
ンス大統領は、二か国間の関係や国際的な課題について講義する個別の会合を望まれてい
るようです。もちろん、私はどのような話し合いも歓迎します。フランス大統領のスケジ
ュールが許すのであれば、私は喜んで彼と会い、お互いの関心事について話し合いをした
いと思います。

あなたの 2 番目の質問は、ウクライナの選挙を認めるか認めないかと言うことです。私
は、昨日、この質問について詳しく答えました。あなたの同僚の一人が、この件について
違う角度から採りあげようとされました。昨日お答えしましたが、もう一度言うことはで
きます。

今年の 2 月 21 日にヤヌコビッチ大統領と彼の政敵との間で行われた同意の実現は、少な
くとも狭い形式において、もっと論理的に行われることもできたはずですが。新ウクライナ
政府の正統性について様々な解釈があるにせよ、法的に実効性のあるウクライナ大統領が
存在している場合に大統領選挙は行われるはずがないという前提からすれば、初めから疑
問の余地はありません。これは明白な事実です。ただ、ウクライナ憲法を開いてそこに書

かれていることを読めば良いのです。

これについて、私の見解では、最初に国民投票を行い、憲法を改定して、それから新たな憲法に則って選挙を行う方がより論理的でまじめなやり方です。しかし、キエフの現政権や、権力のコントロールを握る人々は異なった方法を選びました。彼らは選挙を始めに行い、それから憲法改正を行うことを望みました。彼らがどのような憲法改正を考えているのか定かではありませんが、これは通常は、社会で議論され適切な合意があるべきものなのです。

キエフで権力をコントロールしている人々や、主要な大統領候補者は、異なった人々なのです。権力を有している人々はおそらく新大統領が完全に正統であることに興味が無いのです。おそらくそんなことなのでしょう。結局、彼らは深刻な国内の政治的闘争に関与しているのです。最終的にこれはウクライナ次第であり、国内のことです。私は、ただ、昨日お話ししたことを繰り返します。私たちは、ウクライナ国民によるどのような選択も尊重します。

フローレンス・ビエーダーマン：私の理解するところでは、ヤヌコビッチ大統領は、選挙の後にも正統な大統領として残るわけですね。正統性について言うと。

プーチン大統領：ご存知の通り、全てを読むことが出来るのです。憲法を開いて読んでください。私たちは大人で読むことが出来ます。現職の大統領が辞職することについて4つの憲法上に理由があると言っています。それは、死亡、深刻な健康状態、弾劾、そして大統領が国会に辞表を手渡す辞任です。憲法上の弾劾は行われていません。ですから、憲法に固執するかそれを無視するかなのです。

彼らはこの件について最初に取り組むべきです。しかし、キエフの政府は違う計画を持っているようです。構いません。とにかく、私たちは状況の安定化に関心があるのです。彼らは何を言っているのでしょうか。彼らは新憲法を適用すると言っています。もしもそうであれば、新たに選ばれた大統領は暫定的なものになるか、あるいは彼が全権力を握むということです。疑いもなく、そのようなシナリオは国内の政治的な闘争を激化させるだけです。

先ほど申し上げたように、私たちは、ウクライナ国民の選択を尊重し、選挙の結果として権力を得た政府と協力していきます。

セルゲイ・ミハイロフ：新華社通信の方、お願いします。

シュウ・キーシェン：最初に、中国の習近平主席との成功を収めた会合にお祝い申し上げます。その結果の共同宣言では、中国とロシアの関係は新たな段階に進んだことが宣言されました。

中国とロシアの関係が、国際関係や両国の発展の安定性促進において、どのような大きな役割を果たせるのでしょうか。

二番目の質問は、今度の第二次世界大戦先勝 70 周年記念会が世界を取り巻く状況にどのような影響を与えるのか、また、私たちはそれをどのように祝えばよいのかというものです。

プーチン大統領：数日前の上海での会合や、署名された約定は、疑いもなく、中華人民共和国とロシア連邦の関係が新たな段階に進んだことを示しています。ここ数年間に亘り、幾度もの機会に、私たちは両国間の高い水準の協力について言及して来ました。それは、上海における数日間で作られた契約に結実しました。私たちの信頼に基づく会話の強化や、戦略的パートナーシップを新たな高みに運ぶという次の段階が取られるであろうことは信じるのに値することです。

これは、単にガス供給契約だけのことではありません。もちろんそれは道しるべとなる成果であり、専門家がそう指摘するのももっともなことです。ロシアにとって、この取組の重要性は、1960 年代のソビエトの指導者やドイツ連邦の首脳陣の、有名な「ガスパイプライン」契約締結の決断に相当します。今日、ロシアは大口径パイプや、大規模パイプを含めた必要な製品を自分で製造しています。ロシアにとって、これはアジア・太平洋地域等の大きな市場に足場を作る機会になります。ご存知のようにこの契約は 4,000 億ドルに相当します。これによって、ロシアの極東や東シベリアのガスインフラ開発が経済的に見通せるようになります。これがこの契約に関して、ロシアに最も重要なことなのです。

中国人民共和国の国民にとって、この契約はエネルギー不足を緩和するものとして期待されます。これもまた、極めて重要なことです。すでに述べましたように、私たちは主要都市の大気汚染軽減のニーズに関する中国首脳陣の関心を共有しています。ご存知のように、天然ガスはもっとも環境に優しい炭化水素資源です。私たちは私たちの協力が、中国主要都市の環境を改善することを心から願っております。

次の段階は「西ルート」と呼ばれる類似の契約を開始することです。最初の契約は中国の東部にガスを供給する事でしたが、2 番目の契約は西部を対象とします。最初の契約は、約 3 兆立方メートルのガス埋蔵量が見込まれるコビクタとチャヤンダのガス田から、30 年間供給される予定です。私たちはこれらのガス田は 50 年間持つものと確信しています。「西

ルート」に供給するのは西シベリアのガス田です。このプロジェクトの方が安くつくと見られています。価格計算や、価格形成、政府補助、このプロジェクトの利益などに関する主要な事柄については、すでに両国による取り組みが始まっています。2番目のプロジェクトは、中国からゴーサインが出れば、東ルートプロジェクトよりも早く実施されるかもしれませんが、もちろん、これは全て中華人民共和国と、その特有の地域の開発ニーズに依存しています。ですから、これは、分離されたテーマであります。

私たちの協力は、エネルギーや炭化水素に留まりません。私たちは原子力発電や、再生可能エネルギーを含むエネルギー部門のエッジの立った野心的なプロジェクトについても、活発な議論を継続していきます。私たちは、航空機製造や、宇宙探査、医療などのハイテク分野での協力についても重要性を置いています。通貨や金融についての共同の努力も、中国とロシアの両者にとって重要です。

中華人民共和国とロシア連邦の両方が巨額の外貨準備金を保有していることは、よく知られたことです。この点について、中国は世界一です。これらの準備金が合理的かつ安全に配置される事は最優先に大切です。私たちが目撃した市場の混乱や、世界経済環境の課題を特に留意して、私たちは、これを確実にするための方法を見つける努力を共同で取り組まなければなりません。私たちはこれらの準備金が安全であり、合理的かつ効率的に用いられることを確保し、保証しなければなりません。元やルーブルという国の通貨を国際的な決済で用いることは、また別のテーマです。私たちは、この方向で、最初の第一歩を踏み出しました。そしてこの分野で共に活動する機会を探して行きます。

私たちは、農業や、地域的な協力などを含む他の機会についても話し合いました。そして、それらをより推進していくことを約束しました。これらの分野については著しい発展が成し遂げられています。私は、中華人民共和国の習近平主席がこれらの契約において特別な役割を担ったことを述べさせていただきます。今回の訪問の成果のいくつかは、彼の直接的な支援によって道が開かれたのです。

セルゲイ・ミハイロフ：次の質問です。皆さん良くご存知のドイツ通信社です。ドイツ市場の95%を占め、新聞社の100%が利用しています。マウダーさん、どうぞ。

ウルフ・マウダー：このような機会を頂きありがとうございます。ドイツを含む西側諸国の間で、主にロシアの政治的方向性に関して、パートナーシップや信用の信頼性についての懸念があります。本フォーラムでも、私たちはそれについて話し合いました。天然ガスについては、恐らくこれが現在ロシアとドイツの間で一番大きな関心事であります。中国との大規模な契約の後で、西側諸国に十分なガスが残されるのかとすることがあります。また、これがサウスストリームパイプラインや追加のノースストリームラインのような他

のプロジェクトにどのような意味を持つのかについても教えてください。

二番目の質問です。私たちはすでにウクライナについて話をしましたが、ロシアとドイツの関係についてのあなたの評価を是非お聞かせください。あなたは、良くアンゲラ・ドロテア・メルケル首相と電話で話をされます。ドイツ政府のウクライナ紛争に対する対応についてどのように思われますか。

プーチン大統領：最初に経済的なことから始めましょう。中国のパートナーや友人との関係や、ドイツを含む欧州のパートナーとの関係については、中国との契約が始まれば、中国はドイツとほぼ同じくらいのロシアのガス消費者となります。ロシアは両国に対して似たような量のガスを供給することとなります。ドイツは年間約 400 億立方メートルのロシアのガスを消費していますが、中国も約 400 億^mのガスを買う予定です。

そして、私たちが中国と西ルートによってロシアのガスが輸送される、いわゆる第 2 のプロジェクトを実施するようになれば、中国が私たちの最大のガスのパートナーになります。

東ルートを使う最初のプロジェクトは、欧州への供給に全く影響を与えません。それは、まだ利用されていないヤクチアやイルクーツク地方の新しい鉱床から得られるガスを使うのです。私たちはこの新しい鉱床を採取し、全ての施設やポンプ基地を建設し、パイプライン輸送を準備し、それを発電所につなげ、道路を作らなければなりません。これは、大規模な事業です。私がすでに述べましたように、これはロシアで最も大規模な建設プロジェクトであり、完成までに建設費としてロシアが 550 億ドル、中国が残りの 200 億ドルを投資する予定です。これについて欧州はなんの関わりもありません。

二番目の輸送ルートについては、まだ中国の仲間と話し合いがされているだけです。それはまだ交渉段階で、契約についてはまだはっきりしません。しかし、私はこれも同様に実行されると考えています。このプロジェクトは、西シベリアの資源を使いますが、ここからは、ドイツを含む全ての欧州向けのガスが供給されています。しかし、これについても何も心配はいりません。何故なら、少し数字があやふやかかもしれませんが、ガスプロムは現在、年間約 4,400~4,500 億立方メートルの生産をしていますが、彼らはこれを 6,500 億立方メートルに増やすことが可能です。この地域は十分な埋蔵量を有しています。私たちは、そのような大量のガスを使う消費者がいないので、これ以上の生産はしていませんが、いったん利用者が見つければ、生産水準を簡単かつ迅速に増やすことが出来ます。私たちは増産ができるのです。

西ルートを通じた中国への供給については、まだ合意はしていませんが、埋蔵量は、2,000

億立方メートル以下です。私たちが生産することのできるこの追加の 2,000 億立方メートルは、中国への供給や欧州への供給の増加、そして成長するロシア経済の需要に対して十分なものです。

先ほど述べましたように、これは私たちにとってとても重要です。最初のプロジェクトに決着をつけ次第、私たちは西シベリアと、ヨーロッパロシア、東シベリア、そして極東のパイプラインをつなげることが出来ます。その結果、私たちはロシアの各地域間と、同時に、欧州の消費者と極東とアジアを結びつけることが出来ます。私はこれが世界のエネルギー部門の突破口となることを信じています。政治的な関わり合いが無ければ、経済的な課題はずっと楽に対処できるのです。

信頼が鍵となります。冷戦時の最も危機的な時でさえ、ソビエト連邦はドイツを含めた欧州への供給を止めませんでした。ロシア連邦も同じです。2009年に一つの事件がありました。ウクライナに対する供給に関する信じられない値下げと言う、規則破りで不公正な要求がウクライナからあり、その結果、ウクライナがロシアから欧州へのガス輸送を拒んだのです。

あなた方は、これらの事実を書いても良いし、良くあるように隠しておくこともできます。しかし、私たちは皆理解しています。ロシアは、同意された価格で支払いを行う、信頼おける顧客に供給することに興味があるのです。あなた方は、自分の利益を損なうだけであるのに、私たちが欧州へのガス供給を止めるとお考えでしょうか。それはばかげています。自殺行為です。しかし、ウクライナのパートナーが私たちのガスの輸送を拒み、パイプラインからガスを盗むのであれば、私たちは何をすべきでしょうか。ウクライナへのガス供給を止めることでしょう。使ったものに対しては支払いをしなければならないのです。そして、2009年の契約を行うのに大変な努力を必要としたのにも拘らず、私たちは新たな問題に直面しているのです。

契約は明快で、ずっと前にウクライナによってオンラインで公表されています。普通の人には複雑かも知れませんが専門家であればそれを問題なく理解することが出来ます。ただ読めばいいのです。ロシアは、この契約を全く、一行たりとも違反していません。

彼らが、パイプラインを壊し、支払いを止めようとさえしていると聞きました。支払いを止めるというのはどういうことでしょうか。彼らは7月から支払っていないのです。ウクライナのパートナーは、7月から定期の支払いを止めてしまいました。

彼らは、私たちがガス価格を引き下げるべきだと言っています。これは何ですか。契約には価格引き下げについて何も書かれていません。私たちが市場の規律に沿って行動する

ことを望んだ場合、彼らは契約上の義務を遂行しなければなりません。私たちは完璧に行なっています。

これが事実なのです。私たちは、ある時期にクリミアの軍港に関する支払いとして、1,000立方メートル当り 100 ドルの割引を行っていました。しかし、民主的にクリミアがロシアに編入されてことに気づいていない者がいるのです。おそらく、クリミアの人々の自決の権利を認めない彼らなりの理由があるのでしょう。それについてここでは深入りしません。

いったい何が起きたのでしょうか。私たちは、2017年から再びロシア艦隊の在留のための支払いを開始することとなっていました。それまでの間についてはロシアとウクライナの間で契約がありました。私たちはクリミアに艦隊を係留させるために年間95百万ドル支払いました。今年についても私たちはすでに95百万ドルの支払いを行っています。2017年以降は新たな支払いに合意する予定でした。私たちは、クリミアでの艦隊在留のためにガス価格について100ドルの割引を行うことで約束し、2017年からこの割引価格で供給を行うこととなっていました。しかし、実際には、私たちは(2017年から開始される予定の)この割引を2010年に契約が締結された直後から始めていたのです。何故ならば、彼らがウクライナ経済を支える手段としてこれを要求してきたからです。私たちはすでに3年以上も、2010年から2013年までと2014年の最初の四半期について、クリミアでの軍艦在留に対して支払っています。しかし、割引価格が2017年以降のみに適用されるのであれば、それは、私たちは実際には2017年から2020年までの2021年の最初の四半期についてすでに支払いを行っていることを意味します。それだけではありません。この割引を適用する契約の有効期限は2019年までなのに、私たちは2021年の分まで支払いをしているのです。彼らはどうして文句を言えるのでしょうか。私たちは、ウクライナのパートナーに対して信じられないくらい寛大で、極めて協力的でした。これが最初の指摘です。

では、次の指摘です。昨年、ウクライナ経済は全く振るわず、先ほど述べましたように、7月から、旧政府が私たちの彼らとの友好的な関係にも拘らず、定期支払を止めたのです。

契約に拠れば、私たちは即座に前払い形式に変えることも可能でした。契約には、前月の支払いが完全に行われなかった場合には次の月から前払い制度を導入できると書かれています。言い換えれば、彼らがガス代金を事前に支払い、私たちが彼らの支払った分だけ供給するということです。これはとても単純でしたが、私たちはこれを行いませんでした。私たちは顧客を失うよりは顧客を助けようとしたのです。私たちは8月から11月までずっと待ちました。しかし、完全に支払われることは無く一部払いだけだったのです。

次に、彼らは追加の助けを求めてきました。最初に彼らは、2013年の債務の支払いができるように、最初の部分として30億ドルの借入を要求してきました。彼らは彼らが支払っ

てきた割り引かれた価格でも支払いを行うことは難しいと言い、さらに 100 ドルの割引を（割引価格は、1,000 立方メートル当たり 268.5 ドルになります）要求して来ました。彼らは、この価格で完全に定期的な支払いを行うことを約束しました。ガスプロムは、毎月の定期支払が可能かどうかについて強制的な監査を行うことを条件にこれに合意しました。彼らは、1月に全額支払いしましたが2月は半分で3月はゼロになりました。全ての割引による一番低い価格に対してでもです。その時点で私たちは、彼ら（新政府がすでに権力を掌握していました）に対し、「見てください、もしもあなた方が完全な支払いを行わないのであれば、割引は止めることを、私たちはあなたと約束しています。」と言いました。これが私たちが行ったことなのです。

私は、これについては政治的な要因は何もないことを強調いたします。私たちは、人口約 45 百万人の強国に対して、私たちの資源を無料で供給することはできないのです。私は昨日のセッションで言いましたが、私たちはすでに 98 億立方メートルのガスをウクライナに無料で提供しているのです。これは無料の輸出であり、その量はポーランドに対する年間の供給量に匹敵します。これは、全く予見できませんでした。

現在、私たちのパートナーは、私たちが割引を行わない限り支払を行わないと言っています。最初に、彼らにはこれを要求する権利がありません。契約はそのような要求を予想していませんし、それでも有効なのです。第 2 に、私たちは、彼らが定期的な支払いを行うのであれば割引を行うことに合意しているのです。

あなた方をもっと驚かせることがあります。私たちはすでに新政権に対して「あなたがこの苦境を理解します。私たちはあなた方に歩み寄って、2014 年 4 月 1 日までに、あなた方が今までに累積している債務の支払いを行うのであれば、割引の可能性について話し合う用意があります。あなた方が低い価格を私たちに要求するのであれば、少なくとも割引が有効であった期間に累積された債務の支払いを行ってください。」と言いました。しかし、彼らは、その支払を拒絶したのです。

何事にも限度があります。選挙後に新政府が組成された後に何が起きるか見てみましょう。しかし、だれも私たちが略奪を行ったと非難することはできません。ガスプロムや私は、契約に基づいて前払い方式に変えると警告しました。私は私たちの国からガス供給を受けている国々の元首や政府に手紙を送り、それからこの結果についての手紙も送りました。ある欧州諸国の元首は、「辛抱してもう少し待ってください、ウクライナは IMF から最初の借入を受けそれによってあなたへの支払いをしますから。」と言いました。しかし支払いは行われませんでした。彼らは私たちのお金、30 億ドルを飲み込んでしまったのです。彼らは IMF から資金を受け取りましたが何の支払いも行いませんでした。

私たちには建設的な会話の用意があります。しかしそれは不公正な要求や最後通告ではなく、文明的な市場原理に基づいた基盤に基づいたものであるべきです。

ドイツ連邦共和国について少し話をさせていただきます。私たちは成熟した関係を有しており、私はこれがロシアとドイツの両国にとってとても重要だと思います。暫定的な見積もりに拠れば、エネルギー契約について触れるまでもなく、2国間の経済協力の結果として、ドイツでは30万もの職が創造されています。従って、私たちの関係に細心の注意を払って近づき、それを政治的な状況の影響を受けないようにするべきです。誰もこの政治的論争の中で、誰が正しいのか解らないのです。私は私たちが正しいと信じていますが。

交渉における私たちの立場についてですが、私たちは、少なくとも今日までのところ、個人的にも、ビジネス面でも、メルケル首相ととても友好的な関係を有しています。私たちは常に契約の要点を見つけ、論争となることについて妥協点を見つけてきました。私たちはこれからもそうして行くつもりです。

ありがとうございました。